

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

【国語科】

1. 調査結果

- ・文の中で正しい漢字を使ったり、送り仮名を正しく付けたりすることができ、基本的な言葉への理解ができています。
- ・文章と図やグラフなどを結び付けて読む力が身に付いています。
- ・話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えて聞くことに課題があります。
- ・目的や意図に応じて話の内容を捉え、自分の考えと比較しながら聞くことや、話し手の考えに対する自分の考えをまとめて記述することに課題があります。

2. 結果を踏まえた授業改善

- ・話し手が伝えたいことを要約して書く活動や、それに対する自分との相違点や共通点を書く活動を多く取り入れ「話す・聞く」力を高めていきます。

【算数科】

1. 調査結果

- ・伴って変わる2つの数量の関係を見付けたり、知りたい数量を求めたりする力が身に付いています。
- ・図形の特徴や性質について正しく理解することができています。
- ・加法・乗法などが混在した四則計算や（ ）を用いた計算、分配法則を用いた計算を正しい順序で解くことに課題が見られます。
- ・複数のグラフから違いを見出し、言葉や図で説明し表現することへの課題が見られます。

2. 結果を踏まえた授業改善

- ・計算のきまりについて復習を行ったり、式の意味を確認したりし、分配法則や加減乗除の計算についての理解を深めます。
- ・複数の資料から読み取ったことや自分の考えを記述したり、自分が考えた計算方法を図や式で説明したりする機会を増やしていきます。

【質問紙】

- ・「人が困っているときには進んで助けますか」「いじめはどんな理由があってもいけな

いことですか」という質問に対して肯定的に捉えている児童が多く、思いやりをもって活動していることがわかります。

・「読書は好きですか」という質問に多くの児童が肯定的に捉えており、多くの言葉に触れている児童が多いことがわかります。

・「家庭ではどれくらい学習をしていますか」という問いには、全体的に学習時間が短い児童が多く見られました。